

# 養護施設 神愛子供ホーム



御影にある神愛子供ホームは、昭和25年の創立以来、30人の子どもたちと20人ほどの先生方たちが交代で生活をしています。施設では季節によりさまざまな楽しいイベントや活動に取り組んでいます(\*\_\*)！また美容師さん、大学生、地域の方々など、各種行事でボランティアの方々が支援しています。多勢の助けを必要としていて、随時ボランティアの募集をしています。

神愛子供ホームのわんちゃん☆ミ

名前は **チーズ！！**



子どもたちがアンパンマンに出てくるチーズから名づけたんだそう♪とってもかわいいチーズはみんなの人気もの☆みんなに生き物や命を大切にすることを教えてくれる存在でもあります(´▽`)またチーズの散歩中に近所の人たちとのつながりも増えたそうです！！

## 神愛子どもホーム 3大イベント



冬はクリスマス会、もちつき大会、夏は夏祭り！！近所の人や、卒園生、ボランティアなども参加して、毎年盛大に行われています(´o`)／夏祭りは出店なども出して本格的！クリスマスはキリスト教なので、教会で行われます♪ 地域の方々と接する機会でもあり、みんなとても楽しんでるそうです♪

## ショートステイ・テイクアサービス



神戸市の養護施設では2才以上の児童のテイクアサービス、ショートステイを行っています。年間900人、1日平均3人がテイクアサービスを利用しているそうです。看護婦さんが夜勤のときや、出産、育児などどうしても預かってくれる人がいないときはとても便利な制度ですね☆

## 設立当時の施設と現在の施設

かつて養護施設は、宗教団体が慈悲の心で浮浪児を集めたことから始まりました。そのころは、窃盗を起こすなど問題があったため、外からは邪魔者扱いされ、外から子どもたちを守るために、地域と施設との垣根を高くし、施設は閉鎖的になっていたそうです。

しかし、施設側も、地域や社会に児童福祉についての理解を深めてもらおうという姿勢に変わり、ここ20～30年で開放的へと施設も変化してきました。しかし、施設は子供たちの暮らしの家でもあるため、あまりに開放過ぎて子供たちのプライバシーを侵害してしまわぬように配慮することも大切だと館長さんはおっしゃっていました。現在では施設のほとんどの子に親が存在し、様々な親の事情があって養育できない子どもたちが施設で生活を共にしています。



神愛子供ホームのお庭です！こどもたちがいつも元気よく遊んでいます  
( > e < ) すべりだいの下にはチーズの小屋もあります☆彡  
近くには山や川など自然がたくさんあるので、そこでカニをとってきたい  
するそうです☆



この写真は1階の玄関の  
写真です。  
玄関の中にある  
緑の小屋  
にいるのは  
白いうさぎさん☆  
すごくかわいかったです ( ^ ▽ ^ )

